

# 日電協は パラ・アスリートへのサポート を開始いたします。

2018年5月吉日

日本電動式遊技機工業協同組合（理事長：佐野慎一）は社会の共通目標である「豊かな社会の持続的発展」のため「次の世代を担う人材の育成に努める」と共に、「遊技産業が大衆娯楽として社会と共生」していくことを実現してまいります。

そこで、「日電協CSR憲章」に則り、社会的役割を誠実に果たすため、積極的な社会貢献を実施しなければならないと考えております。

日電協では2018年度より、パラ・スポーツへのサポートは重要な社会貢献の一環であると考え、2021年まで継続的なパラ・スポーツへのサポートを実施させていただくことにいたしました。

サポート内容につきましては次頁以降に記載させていただきますので、ご参照いただけますようお願い申し上げます。

以上

 **日本電動式遊技機工業協同組合**

〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIX TOWER UENO 9階  
TEL：03-5826-0777（代表）FAX：03-5826-0799

本件に関するお問い合わせ 総務課 師岡

サポートチーム

# GROP SINCERITE WORLD-AC

グロップサンセリテ ワールドアスリートクラブ

車いす陸上部



WORLD-AC（ワールドアスリートクラブ）は「岡山から世界へ！！」を合言葉に、車いす陸上競技選手を雇用・育成し、障害者スポーツを通じて、地域社会に貢献していくことを目的としています。そして、障害者スポーツの素晴らしさを発信し普及させるため、国内外のさまざまな大会に出場し、結果（メダル獲得）を残すことを目標としています。



## HITOSHI MATSUNAGA

**松永 仁志** 選手兼監督 障害クラス T53 1972年9月15日 大阪府堺市出身 岡山県岡山市 在住

18歳の時に競技を始め、以来目標としていたパラリンピックへの出場を2008年に達成。遅咲きと言われながらも、2012年ロンドン大会出場、そして2016年リオデジャネイロ大会ではパラ陸上日本代表の主将を務めた。チームの監督として若手2人の育成とともに、自身4度目となる東京パラリンピックに若手2人とともにスタートラインに立つことを目指している。県内では陸上教室も手掛けている。「障害者も健常者も共に走る」をテーマに、企業や学校等と連携しNPO法人を立ち上げ、障害者も健常者も子供も大人も、スポーツの楽しさ・素晴らしさを伝えるために陸上教室を開いている。その他、全国各地で講演等の活動を行い、夢を抱き、目標を立てながら進んで行く事の大切さを伝えている。



## TOMOKI SATO

**佐藤 友祈** 選手 障害クラス T52 1989年9月8日 静岡県藤枝市出身 岡山県岡山市 在住

病気が原因で車いす生活に。2012年ロンドンパラリンピックを見て「次のパラリンピックに出場する」と決意し2012年11月に競技を開始、競技環境を求め2014年4月に岡山県へ。同年5月からパラリンピアン松永仁志氏に指導を仰ぎ競技を初めて2年目に大分国際車いすマラソン大会「ハーフ」でクラス優勝。2015年4月に強化指定選手に選出、同年10月には2015 IPC世界選手権ドーハ大会で400m・1500mに出場。400mでは金メダル・1500mでは銅メダルを獲得し、2016年リオパラリンピックへの出場推薦枠を獲得。2016年リオパラリンピック日本代表に選出され、初日本代表入りを果たす。リオでは400m・1500mに出場し、400mは銀メダル・1500mはNR/PBを更新して銀メダルを獲得する。2017年世界パラ陸上競技選手権大会ロンドン日本代表に選出、400m・1500mともに金メダルを獲得し、二冠を達成。



## TOMOKI IKOMA

**生馬 知季** 選手 障害クラス T54 1992年4月26日 和歌山県有田市出身 岡山県岡山市 在住

先天的な障害があり、幼き頃より腕のみを使い生活し、そして車いすを操る。そうして鍛え上げられた並はずれた筋力とバランスの良さは、まさにスプリンターとして授かったギフトだろう。高校生の頃に陸上競技を始めたが、緩やかな成長に留まっていた。転機は23歳の時に松永の下を訪ね、その後、和歌山を離れ岡山へ移住。そして才能は一気に開花する事になる。翌年の日本パラ陸上選手権では並いる国内屈指のスプリンター達を制し、一躍トップスプリンターとして名を轟かせた。2017年世界パラ陸上競技選手権大会ロンドン日本代表に選出、日本人として唯一、100m決勝進出を果たした。自身初となるパラリンピック出場を目指す。

正式名称／GROP SINCERITE WORLD-AC 運営母体／株式会社グロップサンセリテ  
所在地／岡山市北区今8-6-14

サポートチーム

# GROP SINCERITE WORLD-AC

グロップサンセリテ ワールドアスリートクラブ

車いす陸上部

GROP SINCERITE  
**WORLD-AC**  
OKAYAMA



## サポート選手 中西 麻耶 Maya Nakanishi



1985年6月3日出生まれ 大分県由布市 在住  
高校時代にソフトテニスでインターハイ出場  
走り幅跳び5m51cm (世界ランキング4位)

2006年に勤務先の事故で右膝から下を切断。2007年より陸上をはじめ。陸上へ転向直後に100m 200mで当時の日本記録を樹立。2008年北京、2012年ロンドン、2016年リオデジャネイロとパラリンピック3大会連続出場。2016年には走り幅跳びでアジア記録・日本記録を3度更新。2017年世界パラ陸上ロンドンにて走り幅跳びで銅メダルを獲得

ロサンゼルスオリンピック三段跳び金メダリストのアル・ジョイナーの元で研鑽を重ね、現在は大分、広島にて「2020年東京パラリンピック」で金メダル獲得に向けてトレーニング中

### テレビ出演

- ・TBS 日曜劇場「陸王」(2017年10~12月)
- ・NHK サンデースポーツマンズリーキャスター(2017年9月)
- ・NHK 「T44T55~パラアスリート私の視点~」(2017年7月)
- ・TBS 「勇気のシルシ」(2016年9月)

その他多数番組出演

### 著書

- ・『ラスト・ワン』(日本実業出版 2014年11月)

株式会社ジェブエンターテイメント

所在地/東京都世田谷区池尻3-22-4 池尻大橋ビル6F

